

2	誰もが自分らしく、いきいきと暮らせる松山をつくります	1	高齢者の外出機会の創出をはじめ、各種健康相談や健診の充実など、全ての世代の健康づくり活動を推進し、健康寿命の延伸を目指します。
取組	健康寿命の延伸		担当 保健福祉政策課、国保・年金課、介護保険課、高齢福祉課、健康づくり推進課、ねんりんピック推進課
実績	<p>● 高齢者の外出機会の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> イベント等への参加で貯めたポイントを道後温泉別館 飛鳥乃湯泉の入浴券と交換できる「高齢者いきいきチャレンジ事業」の実施 H30～R1年度 参加者数(累計) <input type="text" value="5,282"/> 人 ※ R2～R4年度は新型コロナウイルス感染症対策のため未実施 「まつイチ体操交流・測定会」を初めて開催し、実施グループ間の交流を促進(H31.1) R4.11末 グループ数 <input type="text" value="265"/> 団体 地域で自主的に介護予防活動をする「ふれあい・いきいきサロン」を支援 R4.11末 登録数 <input type="text" value="159"/> グループ <p>● 健診・検診</p> <ul style="list-style-type: none"> 国民健康保険加入者のがん検診の自己負担金を5年間無料化(R2.4～R6.3) R2年度 R3年度 R4.11末 利用者数 <input type="text" value="34,269"/> <input type="text" value="39,477"/> <input type="text" value="26,764"/> 人 国民健康保険特定健康診査・後期高齢者健康診査・各種がん検診のWEB予約を開始(R3.4) 医療や介護、健診結果等のデータを活用してフレイルを予防する「高齢者の保健事業と介護予防の一体的推進事業」を実施(R2年度～) <p>● 全ての世代の健康づくり活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 松山城登頂ウォーキングで1,000回登頂記念証の第1号を交付(H31.1) 100回以上 1,000回以上 (R4.11末時点) 達成者数 <input type="text" value="721"/> <input type="text" value="68"/> 人 ピロリ菌検査の対象者を市立中学校の2年生から、すべての中学校の2年生へと拡大(R1年度) 従業員やその家族の健康づくりを進める企業と松山市が協働する「健康づくり応援パートナー登録事業」を開始(R2年度～) ※ 優れた活動、ユニークな活動をした企業を表彰(R3.10～) R4.11末 登録数 <input type="text" value="65"/> 社 健診の受診など健康づくりに取り組むとポイントが貯まり、貯まったポイントで応募すると、抽選で賞品が当たる「健康マイレージ事業」を実施(R2年度～) <p><受賞></p> <ul style="list-style-type: none"> 松山城登頂ウォーキングが、一般財団法人日本公衆衛生協会の「第54回衛生教育奨励賞」を受賞(R4.2) 		




まつイチ体操



2	誰もが自分らしく、いきいきと暮らせる松山をつくります	2	若年者や女性、高齢者や障がい者が活躍できる就労環境をさらに整えるなど、働き方改革を進め、誰もがやりがいをもって働き続けられる雇用環境をつくります。
---	----------------------------	---	---

取組	より良い雇用環境の整備	担当	市民生活課 障がい福祉課 地域経済課
----	-------------	----	--------------------------

実績	<p>● 就労環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 「松山しごと創造センター」オープン(R2.9) ※ 愛媛県の「ジョブカフェ愛work」と連携し、若年者等の就職を支援 <table border="1"> <thead> <tr> <th>就業者数</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>若年求職者</td> <td>30</td> <td>27</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>女性求職者</td> <td>34</td> <td>25</td> <td>144</td> <td>278</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>高齢者相談者 (常用雇用就労者)</td> <td>29</td> <td>25</td> <td>27</td> <td>16</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響による求職者を支援するため、松山市若年者職業訓練奨励金の受給資格年齢を40歳未満から45歳未満まで引き上げ(R3年度～) 中小企業の福利厚生を充実させるため、松山市勤労者福祉サービスセンターで加入事業所にアンケート調査を実施し、従来の大人数が集うイベント実施に代えて少人数で利用可能なサービスメニューを用意したほか、ランチチケットの利用補助や全国共通お食事券を全会員に配布(R2～R4年度) <p>● 働き方改革の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 「まつやま働き方改革認定企業」制度を創設(H31.1) シンポジウムの開催やテレビ番組で市内企業の取組事例を紹介 多様な働き方を推進するため、コワーキングスペースの新規利用者に利用料を補助 在宅ワークを積極的に実施する事業所やテレワーク業務を発注する企業に奨励金を給付 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30～R4年度</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>在宅就労者数(累計)</td> <td>107</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>テレワークの発注額(累計)</td> <td>198,914,812</td> <td>円</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 就労を希望する障がい者の就労相談、同行訪問、就職後のサポート等を就労支援専門員が行い、一般就労を促し、継続した就労を確保 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30～R4年度</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障がい者就労支援件数(累計)</td> <td>229</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table> <p>● 若者へのライフデザインを考えるきっかけづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学生を対象に、「ライフデザイン」をテーマのセミナーを実施するほか、「まどんな応援宣言企業」との交流会を開催(R2年度～) <table border="1"> <thead> <tr> <th>セミナー参加者数</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>76</td> <td>220</td> <td>100</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>	就業者数	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度		若年求職者	30	27	12	13	人	女性求職者	34	25	144	278	人	高齢者相談者 (常用雇用就労者)	29	25	27	16	人		H30～R4年度		在宅就労者数(累計)	107	人	テレワークの発注額(累計)	198,914,812	円		H30～R4年度		障がい者就労支援件数(累計)	229	人	セミナー参加者数	R2年度	R3年度	R4年度			76	220	100	人	 <p>松山しごと創造センター</p>
	就業者数	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度																																														
若年求職者	30	27	12	13	人																																														
女性求職者	34	25	144	278	人																																														
高齢者相談者 (常用雇用就労者)	29	25	27	16	人																																														
	H30～R4年度																																																		
在宅就労者数(累計)	107	人																																																	
テレワークの発注額(累計)	198,914,812	円																																																	
	H30～R4年度																																																		
障がい者就労支援件数(累計)	229	人																																																	
セミナー参加者数	R2年度	R3年度	R4年度																																																
	76	220	100	人																																															



2	誰もが自分らしく、いきいきと暮らせる松山をつくります	3	スポーツコンベンションの誘致や地域でのスポーツ活動の活性化、俳都松山ならではの文化プログラムの実施など、市民の誰もが気軽にスポーツや文化芸術に親しめる機会を充実します。
---	----------------------------	---	--

取組	スポーツに親しめる機会の充実	担当	スポーティングシティ推進課 障がい福祉課
----	----------------	----	-------------------------

実績	<p>● スポーツコンベンション誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> 東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして、各競技団体と連携し、事前合宿の誘致、受け入れを実施 <ul style="list-style-type: none"> U-18チャイニーズタイペイ野球代表チーム (R1.7) 中華民国マラソン協会選手団 (R1.7) モザンビーク共和国代表チーム(ボクシング・パラリンピック陸上) (R1.10、R1.11、R3.8) 台湾代表パラリンピック柔道選手団 (R1.10、R1.11) マレーシア代表バドミントンチーム (R1.12) チャイニーズタイペイ女子サッカー代表チーム (R2.1) <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="300 768 815 1010" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="906 768 1342 1010" data-label="Image"> </div> </div> <p style="text-align: center;">(オリンピック) 点火セレモニー</p> <p style="text-align: center;">(パラリンピック) 採火式</p> <ul style="list-style-type: none"> 東京ヤクルトスワローズの公式戦やNPBガールズトーナメントなど国内トップレベルの大会を開催するほか、愛媛県等と連携し、「愛・野球博」事業の一環として、マイナビオールスターゲーム2022などを誘致 <ul style="list-style-type: none"> プロ野球公式戦 (H31.4、R3.8、R4.4) 第43回日米大学野球選手権 (R1.7) NPBガールズトーナメント (R1.8、R3.8) ジャパンビーチバレーボールツアー松山大会 (R1.8、R3.10、R4.10) U-15アジアチャレンジマッチ2019 (R1.11) 東京ヤクルトスワローズ秋季キャンプ継続協定 (R2～R5) フレッシュオールスターゲーム2021 (R3.7) マイナビオールスターゲーム2022 (R4.7) ※地方球場では初の3回目開催 東京六大学野球オールスターゲーム2022 in 愛媛 (R4.8) <p>● 「坊っちゃんスタジアム」の更なる魅力向上のため、スコアボードをフルカラーLEDフリーボードに改修するなど施設をリニューアル (R4.3)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="300 1615 895 1865" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="946 1630 1401 1823" data-label="Image"> </div> </div> <p style="text-align: center;">10年ぶりのマイナビオールスターゲーム2022</p> <p style="text-align: center;">リニューアルされたスコアボード</p> <p><認定></p> <ul style="list-style-type: none"> 一般社団法人全日本女子野球連盟「女子野球タウン認定事業」で第一号認定 (R2.11) 松山中央公園野球場(坊っちゃんスタジアム)・松山中央公園サブ野球場(マドンナスタジアム)・野球歴史資料館(の・ボールミュージアム)、松山市営球場跡、松山市立子規記念博物館)の3か所が、日本野球聖地・名所150選に認定 (R4.7)
----	--

実績	<ul style="list-style-type: none"> ● 愛媛マラソンやトライアスロン中島大会のほか、市民が気軽にスポーツに親しめるよう、各種大会を支援 																	
	<table border="1"> <tr> <td>申込者数</td> <td>H30年度</td> <td>R1年度</td> <td>R2年度</td> <td>R3年度</td> <td>R4年度</td> </tr> <tr> <td>愛媛マラソン</td> <td>23,650</td> <td>24,396</td> <td>(延期)</td> <td>16,142※</td> <td>R5.2開催</td> </tr> <tr> <td>トライアスロン中島大会</td> <td>434</td> <td>438</td> <td>(延期)</td> <td>(延期)</td> <td>(延期)</td> </tr> </table> <p>※ 新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度に開催予定であった第59回愛媛マラソンは令和3年度に延期していたが、開催中止となった。</p>	申込者数	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	愛媛マラソン	23,650	24,396	(延期)	16,142※	R5.2開催	トライアスロン中島大会	434	438	(延期)	(延期)
申込者数	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度													
愛媛マラソン	23,650	24,396	(延期)	16,142※	R5.2開催													
トライアスロン中島大会	434	438	(延期)	(延期)	(延期)													
	<ul style="list-style-type: none"> ● 地元プロスポーツ(愛媛FC、愛媛マンダリンパイレーツ、愛媛オレンジバイキングス)の誘客支援のため、試合会場で「松山市の日」や「松山広域デー」等の誘客イベントを開催 																	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 障がい者スポーツの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団と連携して、北条スポーツセンターで「身体障がい者スポーツ交流大会&体験会」を開催(R2.11、R3.11、R4.11) ・ 障がい者スポーツをサポートする指導員の資格取得に要する経費を補助 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>初級</td> <td>中級</td> <td>(R4.11末時点)</td> </tr> <tr> <td>補助人数(累計)</td> <td>55</td> <td>3</td> <td>人</td> </tr> </table> 		初級	中級	(R4.11末時点)	補助人数(累計)	55	3	人									
	初級	中級	(R4.11末時点)															
補助人数(累計)	55	3	人															

取組	文化芸術に親しめる機会の充実	担当	文化・ことば課、文化財課 子規記念博物館
----	----------------	----	-------------------------

実績	<ul style="list-style-type: none"> ● 俳都松山 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成31年1月に台湾大学、平成31年2月に台北市政府、台北俳句会に「俳都松山俳句ポスト」を贈呈し、令和2年2月に入選者の表彰式を開催 ・ 台湾大学と本市の大学生がインターネットを利用した俳句会を実施し、俳句をテーマに学生間交流を実施(R2年度、R3年度、R4年度) ・ 俳句投稿サイト「俳句ポスト365」をリニューアル(R3.4) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>市内</td> <td>県外</td> <td>海外</td> <td>(R4.11末時点)</td> </tr> <tr> <td>ポスト設置数</td> <td>86</td> <td>14</td> <td>6</td> <td>か所</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H30年度</td> <td>R1年度</td> <td>R2年度</td> <td>R3年度</td> <td>R4年度</td> </tr> <tr> <td>(市内・県外・海外)ポスト投句数</td> <td>9,547</td> <td>11,082</td> <td>5,454</td> <td>6,046</td> <td>9,287</td> </tr> <tr> <td>俳句ポスト365の一兼題あたりの投句者数</td> <td>1,320</td> <td>1,491</td> <td>1,772</td> <td>2,434</td> <td>3,186</td> </tr> </table> ・ 俳句甲子園の開催 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>R1年度</td> <td>R2年度</td> <td>R3年度</td> <td>R4年度</td> </tr> <tr> <td>参加申込数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>学校数</td> <td>95</td> <td>66</td> <td>85</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>チーム数</td> <td>120</td> <td>82</td> <td>116</td> <td>101</td> </tr> </table> 		市内	県外	海外	(R4.11末時点)	ポスト設置数	86	14	6	か所		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	(市内・県外・海外)ポスト投句数	9,547	11,082	5,454	6,046	9,287	俳句ポスト365の一兼題あたりの投句者数	1,320	1,491	1,772	2,434	3,186		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	参加申込数					学校数	95	66	85	76	チーム数	120	82	116	101	
		市内	県外	海外	(R4.11末時点)																																													
ポスト設置数	86	14	6	か所																																														
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度																																													
(市内・県外・海外)ポスト投句数	9,547	11,082	5,454	6,046	9,287																																													
俳句ポスト365の一兼題あたりの投句者数	1,320	1,491	1,772	2,434	3,186																																													
	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度																																														
参加申込数																																																		
学校数	95	66	85	76																																														
チーム数	120	82	116	101																																														
	<ul style="list-style-type: none"> ● ことばのちから <ul style="list-style-type: none"> ・ 「まつやま落語まつり」を開催し、小学生・中学生などに落語に触れる機会を提供(R1.12、R3.12) ・ 10年ぶりに「だから、ことば大募集」を実施(R2年度) <p>※テーマ「想(おもい)」</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H12年度</td> <td>H22年度</td> <td>R2年度</td> </tr> <tr> <td>応募数</td> <td>12,001</td> <td>12,200</td> <td>22,440</td> </tr> </table>		H12年度	H22年度	R2年度	応募数	12,001	12,200	22,440	 <p>入選した「ことば」の展示</p>																																								
	H12年度	H22年度	R2年度																																															
応募数	12,001	12,200	22,440																																															
	 <p>俳句甲子園</p>																																																	

- 文化芸術を活用したまちづくりを行う「松山ブンカ・ラボ」を設置(H31.1)
 ※ 湊町から花園町に移転した「松山アーバン・デザインセンター」に併設

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
市民参加プログラム開催数	6	24	20	52	36

※ 令和2年度から、新型コロナウイルス感染症対策のため、一部のプログラムを延期し、オンライン配信で実施

- 坊っちゃん文学賞

- ・ ショートショート文学賞にリニューアル(R1年度)
- ・ 審査員長の田丸雅智さん(松山市出身)による「坊っちゃん文学賞 presents 誰でも書けるショートショート講座」を開催(R1年度～)
- ・ 白濱亜嵐さんが「坊っちゃん文学賞」のアンバサダーに就任(R1年度～)

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
応募数	5,628	9,318	6,952	7,026



- 考古館

- ・ 常設展示室をリニューアルし、中近世展示コーナーと映像解説機器を追加(H31.4)
- ・ 開館30周年を記念し、特別展「えっ?まつやまに前方後円墳?」や「中世・日々の暮らし」を開催し、記念誌『発掘・松山の至宝』を作成(R1年度)

<指定>

- ・ 「愛媛県朝日谷二号墳出土品」が国の重要文化財に指定(R2.3)

- 子規記念博物館

- ・ 開館(S56.4)からの入館者数が500万人を達成(R1.9)
- ・ Webコンテンツ「おうちで子規博」を開設し、常設展の見どころを紹介するオリジナル動画などを配信(R2.4)
- ・ 開館40周年を記念し、式典を開催したほか、デジタルアーカイブを開設(R3.9)

(特別展)

平成31年新春特別展

「ほととぎすは余の生命なり—雑誌『ほととぎす』、松山から全国へ—」

令和元年度春季特別展「子規、人生の名場面—子規が生きた証—」

令和2年新春特別展「虚子、松山から雄飛する」

令和2年度春季特別展「子規派の長老、内藤鳴雪—子規と歩んだ第二の人生—」

令和2年度秋季特別展「正岡八重—子規の母、子規一門の母—」

令和3年度春季特別展「つたえ、つなぐ—松山の子規顕彰ヒストリー—」

令和4年新春特別展「子規、四季を楽しむ—仲間とともに—」

令和4年度春季特別展「子規の叔父、加藤拓川—外交官から松山市長へ—」

(特別企画展)

第65回特別企画展「子規と草花—命の輝き—」

第66回特別企画展「子規の写真物語—古き新しき取り出して—」

第67回特別企画展「子規、俳句革新の道」

第68回特別企画展「子規と進化する句会—俳句革新の原動力—」

実績